

令和5年度 第1回 広沢小 学校運営協議会

令和5年5月12日(金)

13:30~15:00

開放教室

開会 開催要件（委員の過半数の出席）確認 <司会：教頭、記録：石川>

- 1 校長挨拶
- 2 新規委員任命書・学校支援コーディネーター委嘱書の交付（机上传達）
- 3 浜松市学校運営協議会規則等について（教頭）
- 4 自己紹介
- 5 会長の選出（委員の中から互選）・副会長の指名（会長が指名）⇒会長挨拶
- 6 議長の選出（出席した委員の中から互選）
- 7 熟議
 - （1）令和5年度学校経営の基本方針について（校長）
 - （2）本年度の学校運営協議会の目標および取組について

9 報告 <司会：教頭、記録：石川>

10 連絡

(1) 夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について(教頭)

(2) 次回 令和5年6月9日(金) 13:30~15:00

(3) 次回の熟議内容の確認

(4) その他

- ・ 学校行事への参観について
- ・ さくら連絡網の登録について
- ・ 名札・顔写真について

○ 本年度の協議会計画

第1回	令和5年5月12日(金) 13:30~15:00
第2回	令和5年6月9日(金) 13:30~15:00
第3回	令和5年10月18日(水) 13:00~15:30
第4回	令和6年2月19日(月) 13:30~15:00

第1回 学校運営協議会出席者

学校運営協議会委員

委員	すぎうら いうじ 杉浦 友治
委員	やまだ たにかず 山田 谷一
委員	かわかみ れいこ 川上 玲子
委員	はしもと のりゆき 橋本 憲幸
委員	みやもと よしこ 宮本 慶子
委員	ひらの けいご 平野 圭吾
委員	はしもと かずよ 橋本 かずよ
委員	ささき ともなり 佐々木 知成
委員	かとう いずみ 加藤 いずみ (学校支援コーディネーター)

学校支援 コーディネーター	やの たかえ 矢野 貴恵
------------------	-----------------

オブザーバー

--	--

学校

校長	澤田 強志
教頭	谷野 幸代
主幹	鈴木 俊彰
C S 担当教職員	渥美 彰三
C S ディレクター	石川 由美

浜松市教育委員会

教育総務課	
-------	--

◇ 職員の評価

- 「やりぬく(自己理解・自己管理能力)」に重点をおいて、キャリアパスポートと関連させながら学校行事に取り組んだことで、目標に向かって粘り強く取り組む態度が身に付いてきた。
- 決まった場所で進んで気持ちのよい挨拶をする子供は増えているが、交通ボランティアや校内での来客者等へ挨拶する習慣がまだ身に付いていない。
- 友達のよいところを認めたり、困っている友達に声を掛けたりする子供は多いが、ここ3年間のコロナ禍の影響もあってか、友達とのコミュニケーションを取ることが苦手であったり、ちょっとしたトラブルにくじけてしまったりする子供が増えてきている。不登校、登校渋りの子供が増加傾向にある。
- コミュニティ・スクールの取り組みが軌道に乗りつつあり、総合的な学習の時間や国語科、社会科等で地域の人や専門職の方から学ぶ機会の設定等、教育環境が整ってきた。また、キャリア教育を意識した学習や ICT 機器の積極的な活用により、子供たちの課題対応能力に伸びが見られる。にもかかわらず「勉強が楽しい」と感じる子供の割合が下がっているのが課題である。子供たちに学ぶ意義を理解させ、今の学びが将来につながることを意識させたい。

◇ 学校運営協議会による学校関係者評価

- 広沢っ子宣言2「相手を思いやり、友達にやさしくします」は、「相手の気持ちを考え、友達と仲よくします」と言い換えることができ、挨拶を含めて人として大切なことである。その意味でも来年度、「かかわる(人間関係・社会形成能力)」を重点に置くことはよいことである。
- 挨拶や友達に対しての言葉遣いについては、まず、教師や保護者など、周りの大人がお手本となる行動をすることが大切である。
- 「勉強が楽しい」と感じている子供の割合が低いのにに対して「授業が分かりやすい」と感じている保護者の割合が高く、子供と保護者とでギャップが生まれている。子供自身が学ぶことの意義を考え、主体的に取り組むことができるようにするといふ。
- 子供がゆとりをもって生活することができるように、特日課における休み時間(5 分間)について検討の必要がある。
- 「学校は、家庭と連携して教育活動にあたっている」と感じている保護者の割合が 98.4%もあり、学校と家庭との信頼関係ができている。来年度も三者面談や教育相談の時間を確保し、健やかな子供の成長のために、学校と保護者が協力して取り組んでいくとよい。

◇ 今後の改善方策

- 自他の命を大切にした教育の推進
 - ・目指す学校像を「多様性を認め合い、みんなの笑顔があふれる広沢小学校」とする。子供も、保護者も、教職員も、地域の方々も、みんなが笑顔でいられることを願って。
 - ・全ての教育活動を通して、命の大切さを学ぶ機会を計画的に設定し、その意識を高める。
 - ・学校が子供にとって安心できる場所になるために、子供同士、教職員と子供との人間関係づくりに重点をおく。
 - ・教職員自身が、率先してさわやかな挨拶をしたり、温かい言葉遣いをしたりする。
 - ・心無い言葉や態度が人の心を傷つけ、いじめにもつながることを丁寧に指導するとともに、いじめの早期発見・早期対応に努める。
 - ・新設される校内適応指導教室により、不登校や登校渋りの子供の心に寄り添った温かい指導をする。
 - ・広沢っ子宣言2「かかわる(人間関係・社会形成能力)」に重点をおく。
 - ・交通安全意識の向上 広沢小見守り隊を軌道に乗せる。
- 主体的に学ぶ子の育成
 - ・学ぶ意義や今の学びが将来につながることを理解して、主体的に学ぶ子供を育てるためにキャリア教育を意識した指導を推進する。
 - ・ICT を積極的に活用し、学習方法の幅を広げ、子供の情報活用能力を伸ばし、「勉強が楽しい」と感じる子供を増やす。
- 日課の工夫
 - ・特日課を減らし、子供にゆとりをもたせる。
 - ・特日課の休み時間を5分間から10分間にし、子供がゆとりをもって生活できるようにする。
 - ・友達と関わったり、思い切り遊んだりする時間の確保をする。
- 学校と家庭との連携
 - ・令和4年度同様、三者面談や教育相談日を設定する。
 - ・6月の参観会のときに懇談会も設定し、学級担任と保護者、また、保護者同士が情報交換をすることができるようにする。

令和5年度 浜松市立広沢小学校 第1回学校運営協議会資料

1 令和4年度 第3回学校運営協議会における熟議より

(学校評価報告書 項目7「今後の改善方策」より抜粋)

- 自他の命を大切にした教育の推進
 - ・ 目指す学校像の変更
 - ・ 命の大切さを学ぶ機会を計画的に設定
 - ・ 子供同士、教職員と子供との人間関係づくりに重点をおく
 - ・ いじめの早期発見・早期対応
 - ・ 安全意識の向上 広沢小見守り隊への感謝
- 主体的に学ぶ子の育成
 - ・ 学ぶ意義、自分の生活や将来へのつながりを意識した学び キャリア教育の推進
 - ・ ICT 機器を積極的に活用した、授業改善
- 日課の工夫
- 学校と家庭との連携



2 令和5年度の学校運営方針

(1) 目指す子供の姿と学校の姿

★学校教育目標 **「共に輝き 未来を拓く子」**

「共に輝き」…多様性を尊重し互いの良さを発揮しながら協働しようとする精神

自他の違いを価値あるものとして受け止め、他者の考えや感じ方に共感し、目標に向かって協力し合い、時には切磋琢磨しながら自己実現を図っていく力を身に付けさせたい。

「未来を拓く」…夢に向かってリスクを恐れず新しい価値の創造に向かってチャレンジする精神

困難な出来事に出会っても決してあきらめることなく、最後まで努力し続け、前進しようとするたくましさをも身に付けさせたい。

★目指す学校像 **「多様性を認め合い、みんなの笑顔があふれる広沢小」**

友達との関わりの苦手さや学習意欲の低下等の理由から、不登校や登校渋りになっている子も増えてきていることが懸念される。また、教育活動全般をとおして人と関わる力の育成を図り、いじめをなくし、子供たちが笑顔いっぱいでも生活を送ることができる学校の姿を目指していきたい。

(令和5年度のグランドデザイン参照)

(2) 「広沢っ子宣言」とキャリア教育との関連

キャリア教育で育てたい4つの基礎的・汎用的能力との関連を図り、目指す子供の姿を明確にする。本年度は、宣言2を重点として取り組む。

- | | | |
|------|--------------------|-----------|
| 宣言1 | いつでも気持ちのよいあいさつをする子 | (かかわる力) |
| ★宣言2 | 友達を大切にする子 | (かかわる力) |
| ★宣言3 | 勉強が楽しい子 | (かいけつする力) |
| 宣言4 | 目標に向かって頑張る子 | (やりぬく力) |
| 宣言5 | 病気やけがに気を付けて生活する子 | (かいけつする力) |

(3) 今年度 重点として取り組むこと

①「かかわる力」(自己理解・自己管理能力)の育成 ⇔ 広沢っ子宣言2

★相手を思いやり、友達を大切にすると子育てます

○気持ちのよい挨拶の励行をする。見守り隊の方への挨拶

○命を大切にすると教育に取り組む。

・思いやり週間の設定(学期に1回)

・命を大切にすると取り組み<6月5日(月)～9日(金)>

命の授業 6月6日(火)

6年生 弓削田 健介氏(合唱作曲家)による「いのちと夢のコンサート」

4年生 助産師による命の授業

・校長による話(会礼)、各学級で道徳の授業(生命尊重)

・広沢小見守り隊への感謝の気持ちをもたせる

○丁寧で温かい言葉遣いの指導をする。

・学級活動や道徳科の学習での実践

・「生活のめあて」での取組(10月)

○いじめの未然防止に努める。

・「広沢小学校いじめ防止基本方針」の共通理解

6月9日(金) 第2回 学校運営協議会で熟議

6月16日 参観会・懇談会で保護者と共有

・学校生活アンケートの実施と面談

・「はままついじめアンケート」の実施(今年度新たに導入)

○友達を認め合い、自己肯定感を高める取組をする。

・「かがやきレター」の積極的な活用

思いやり委員会を中心とした児童会活動や各学級で「いいところ見つけ」の取組

○人間関係づくりの取組

・誰もが安心して発言できる学級づくりと自己肯定感の醸成

・各学期の始めに構成的グループエンカウターの実施

・教職員によるピア・サポートの研修(各学級での取組に生かす)

○主に、高学年において教科担任制を実施する

・できるだけ複数の教師により子供たちを見取る

②「かいけつする」(課題対応力)の育成Ⅰ ⇔ 広沢っ子宣言3

★「勉強が楽しい」と感じる子育てます

○「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業改善

・ICT機器、タブレット型端末機の積極的な活用により、個別最適な学びを進める

・教科指導におけるキャリア教育の実践(子供に学ぶことの意義を理解させ、社会や将来とのつながりを実感させる。)

○教師の授業力の向上

・校内研修の充実(全員研究授業、ICT研修、若手研修)

○家庭学習の在り方を検討する(やらされている学習から進んで学習するへ)

○外部人材を積極的な活用

・校外学習や外部講師を招聘した授業(教師では教えることができない専門的なことや人生の先輩としての生き方指導)

・学校運営協議会を介して、地域の教育的資源(人材や物資)とつながる

○学校運営協議委員によるアドバイス、励まし

・第3回学校運営協議会(10月18日)のときに授業参観



【国の動向】

- 学習指導要領の改訂
- ・社会に開かれた教育課程
- ・主体的・対話的で深い学び
- 令和の日本型学校教育

【市の動向】

- はままつの人づくり
- ・未来創造への人づくり
- ・市民協働による人づくり
- 「自分らしさを大切にす子」
- 「夢と目標を持ち続ける子」
- 「これからの社会を育む子」

R5 重点

★目指す学校像★

多様性を認め合い、みんなの笑顔があふれる広沢小

【広沢っ子の実態】

- 知的好奇心が旺盛
- 礼儀正しく、思いやりがある
- 友達との関わりを苦手と感じる子が増えている。

【蛭塚中学校区の状況】

- 市内有数の文教地区
- 保護者の学校に対する期待が大きい
- 小中連携が進めやすい
- 【中学校区で目指す子供像】
- 豊かな心をもち、ねばり強く実践する子供

マナー部

宣言1:笑顔で気持ちのよいあいさつをし、マナーを守って行動します

気持ちのよいあいさつをする子 95%以上

キャリアの視点:「かかわる力」

(人間関係・社会形成能力)

思いやり部

宣言2:相手を思いやり、友達にやさしくします

友達を大切にす子

90%以上

キャリアの視点:「かかわる力」

(人間関係・社会形成能力)

- 丁寧で温かい言葉遣い
- いじめ見逃し0
- 「かがやきレター」の活用
- ピア・サポートの取組 等

- 気持ちよいあいさつの習慣
- 正しい廊下歩行の意識付け
- ボランティア活動の推進 等

かしこさ部

宣言3:自分の夢をかなえるために、進んで勉強します

勉強が楽しい子 85%以上

キャリアの視点:「かいけつする力」(課題対応能力)

- 主体的・対話的で深い学び
- 教科におけるキャリア教育の推進
- chromebookの有効活用
- 学習における図書の活用 等

徳

知

★学校教育目標★

共に輝き
未来を拓く子

キャリアの視点:「えがく力」

(キャリアプランニング能力)

たくましさ部

宣言4:チャレンジしたことを最後までやり抜きます

目標に向かって頑張る子90%以上

キャリアの視点:「やりぬく力」

(自己理解・自己管理能力)

- 学校行事 めあてと振り返り
- キャリアパスポート
- 持久走、縄跳びチャレンジ
- 暗唱活動 等

体

発達支援教育
の理念に基づく
子供理解

すこやか部

宣言5:命を大切に、けがや病気に気を付けて生活します

病気やけがに付けて生活する子90%以上

キャリアの視点:「かいけつする力」

(課題対応能力)

- いのちの日の取組と道徳教育
- 外遊びの推奨
- 安全意識の向上(交通・防災)
- 広沢小見守り隊への感謝 等

学校ベース部

働きやすく、安心・安全な学校づくり

地域と共にある学校

- ・保護者と共に子供の健やかな成長を心から願い、協働して教育に邁進する学校
- ・コミュニティ・スクールの推進:学校運営協議会による学校運営方針の承認と教育環境の支援

教職員も幸せな学校

- ・教職一人一人がやりがいを感じ、能力を発揮できる学校
- ・互いの良さを理解し、チームワークのよい学校
- ・働きから方改革を進め、ゆとりの中で子供と向き合うことができる学校

広沢小学校 令和5年度 基本日課

		月	火	水	木	金			
8:00	朝の会(健康観察) 8:00~8:15							8:00	
	1 校 時 8:15~9:00								
9:00	休 み 時 間 (10)							9:00	
	2 校 時 9:10~9:55								
10:00	休 み 時 間 (20)							10:00	
	3 校 時 10:15~11:00								
11:00	休 み 時 間 (10)							11:00	
	4 校 時 11:10~11:55								
12:00	給 食 11:55~12:35							12:00	
13:00	会礼※会礼のないときは、 12:35~13:00帰りの 会、身の回りの清掃		昼休み 12:35~13:00 (25)			昼休み(35) 12:35~13:10		13:00	
			はばたきタイム(読書・読み聞かせ) 13:00~13:10	清 掃(10) 13:00~13:10	はばたきタイム(学級タイム) 13:00~13:10				
	5校時 13:05~13:50		5 校 時 13:15~14:00						
14:00	会礼のときは、帰りの会		休み時間 (10)					14:00	
			6 校 時 14:10~14:55						
15:00			帰りの会(10) 14:55~15:05					15:00	
16:00	各種会議 研修等 14:45~ 16:10夕礼								16:00
			部活動 15:30~16:20	各種会議 研修 等 15:30~	部活動 15:30~16:20	教育相談日 教材研究日			

	月	火	水	木	金
一 年	4	5	5	5	5
二 年	5	5	5	5	5
三 年	5	6	5	6	5
四 年	5	6	6	6	6
五 年	5	6	6	6	6
六 年	5	6	6	6	6

・3年生は、1月から水曜日を6時間とする。

・清掃実施日は、昼休み終了3分前に音楽を流し、児童は清掃場所へ移動する。また、清掃終了3分前に放送を入れ、児童は反省会を行い教室への移動を開始する。

・帰りの会10分には、児童の支度時間を含む。

・月曜日に委員会を実施するときは、14:00~14:45行い、下校時刻を14:50とする。その際の各種会議の開始時刻は、15:35とする。

・月曜日にクラブ活動を実施するときには、特5日課とする。

・基本的に月曜日に学年会を設定する。

・部活動は火・木曜日に行う。

<下校時刻>

4校時終了 13:00

5校時終了 14:15

月曜日 14:00

6校時終了 15:10

<部活動>

16:20終了

16:30下校

広沢小学校 令和5年度 特別日課

特4		特5	
8:00	健康観察8:00~8:10		8:00
	1校時 8:10~8:55	1校時 8:10~8:55	
9:00	休み時間(10)		9:00
	2校時 9:05~9:50	2校時 9:05~9:50	
10:00	休み時間(10)		10:00
	3校時 10:00~10:45	3校時 10:00~10:45	
11:00	休み時間(10)		11:00
	4校時 10:55~11:40	4校時 10:55~11:40	
12:00	帰りの会(10) 11:50下校	休み時間(10)	12:00
		5校時 11:50~12:35	
13:00		給食 12:35~13:15	13:00
		身の回りの整頓、階段等の清掃、ごみ拾い、帰りの会 ※他教室への移動を含む(20)	
		13:35下校	
14:00	特日4日課における終業式・始業式は、 8:15開始とする。		14:00
	☆クラブ活動 13:40~14:40 下校 14:45		
15:00			15:00

※ 特別日課の日数をR4年度 63回からR5年度 17回に減らしました。

(様式1)

令和4年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(広沢小) 学校運営協議会長

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- 第1回に校長から令和4年度学校経営方針を詳細に説明され、質疑応答を経て、委員全員が異議なく承認し、学校の目標や課題を共有することができた。
- 昨年度よりも熟議するための事前準備や熟議の時間をとることができた。
- 各委員から様々な意見があり、学校と委員との協力体制が強くてきている。
- 学年ごとのトピックなど、より具体的な内容を聞かせていただき、基本方針と教育活動のつながりを深く理解していくと熟議が深まると思う。
- 発足時(初年度)は、学校評議員との違いや協議会の目指すところが分かりにくいと感じたが、一昨年、昨年と協議会を重ねる中で、委員の全員で熟議ができる雰囲気になってきている。

＜評価項目2＞ 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

- 委員間のフラットでアットホームな関係(雰囲気)の中で、見守り隊の取組など、自由に闊達な意見交換が図れた。
- 前年度の自己評価を基に課題を整理し、今年度はより深まった協議ができた。
- 学校が良好な授業、教育運営できるよう、少しずつ深いところまで協議できるようになってきている。
- 第2回も授業参観の感想を交えながら、特にゲストティーチャーによる授業や地域見守り活動などについて、熟議をすることができた。
- まさにコミュニティ・スクールがやるべきことを熟議できた。地域見守り活動の具体化に向け、募集や実施についての留意点等、様々な提案をすることができた。
- 保護者の意識や地域の理解が高い地域ではあるが、まだ協力体制が希薄なところがあるので、学校運営に必要な人材を発掘するための体制を強化していく必要がある。
- 第1回で特に読書の大切さやどのように環境を整えるかについて意見交換ができ、それを踏まえた活動につながっていった。

＜評価項目3＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標(取組の重点)

- 広沢小校区内生徒の見守りの結成を地域の皆様の御協力を得て発足する運びとなった。少子化はとどまることなく、親の共働きは当たり前となっており、子供の登下校の安心安全を心掛け、また、地域住民もコミュニケーションを得ることと重なり、文教地区としての模範としたい。
- 地域見守り活動の取組については、最優先事項で進めたい。活動を立ち上げるだけでなく、その活動をより良いもので、かつ、実効性のあるものへとするためにも、来年度以降も継続的に協議していくことが必要だと思われる。
- 第2回授業参観にて、特に発達学級で児童に寄り添った対応の成果が感じられた。蜷中とも連携し、多様性の理解をさらに進めていきたい。
- コミュニティ・スクールの取組を始めた頃と比較して、具体的な取組(地域その他の大人を巻き込んだ様々な講座など)が増えたと感じる。アフターコロナ、ウィズコロナをにらみながら、より一層そうした取組を充実させていくことを目標にしたい。
- 地域と先生方との交流を促進し、学校の授業、先生のサポートに地域の人材を活用していきたい、先生方の最終的な負担の軽減を図りたい。

(様式1)

令和5年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(広沢小)学校運営協議会長

＜本年度の目標＞

- ・昨年度立ち上げた、広沢小見守り隊の活動がより良い取組になるように、活動についての情報交換の仕方等を協議していく。
- ・学校運営の重点である、子供たちの人間関係形成能力の育成に向けて、いじめ対応や人間関係づくりの取組を保護者や地域と共有していく。
- ・地域と学校との交流を促進し、授業やクラブ活動、教師のサポートに地域の人材を活用していく、教師の負担軽減等の働き方改革を図っていく。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について協議することができたか。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議をすすめることができたか。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標(取組の重点)

R5 広沢小コミュニティ・スクールの仕組みによる活動計画

実施月	学校運営協議会	講座(地域人材の活用等)	学校支援の取組(CSコーディネーター)	学校支援の取組 (保護者・地域ボランティア)	クラブ活動
4月		・茶摘み体験:はばたき(マルイ製茶様)	・学校支援CD打合せ	・はばたき校外学習引率補助 4/25	
5月	◆第1回学校運営協議会(5/12) ・学校運営の基本方針の承認 ・年間活動計画について □運動会(5/18)	・遠州小菟花:はばたき(杉山ナッツ様)(5/11)通年★ ・茶もみ体験:はばたき(マルイ製茶様) ・浜松まつりに関わる話:3年(広沢、蛸塚、山手、鹿谷)★	・読み聞かせボランティアの募集 ・図書館ボランティアの募集 ・コミュニティ・スクールだよりの発行	・はばたき校外学習引率補助 5/23 ・3年総合「みんなのまち広沢～浜松まつり編」校外学習引率補助	
6月	◆第2回学校運営協議会(6/9) ・いじめ対策基本方針について ・広沢見守り隊について □参観会①(6/16)	・命と夢のコンサート:6年(弓削田健介様) ・茶の湯講座:5年(宮崎信子先生)★ ・陶芸教室:はばたき(安藤早恵子先生)★ ・邦楽鑑賞教室:5年(吉田理世先生) ・合唱部(徳田陽子先生・高山香織先生)6～11月★ ・浜松みらい塾:6年(佐藤晴彦様)	・読み聞かせ、図書館ボランティア開始 ・広沢小見守り隊 情報交換会(6/22) →交通安全を語る会 参観 ・大掃除ボランティアの募集	・2年生生活科「ときどきわくわく町たんけん」引率補助① 第1回(6/19) ・将棋 ・生け花 ・パルーンアート ・手品	
7月		・法教室:6年(弁護士会様)(7/7) ・環境講座:5年(うぐいすの里佐鳴湖創生会様)★		・はばたき:カレー作り補助	
8月					
9月	□参観会②(9/15)	・生き方講座:6年(浜松調理菓子専門学校様)★ ・ウイズ蛸塚 施設見学と交流:4年★	・学校支援CD打合せ	・1年生生活科 アサガオのつるリースづくり補助 ・2年生生活科「ときどきわくわく町たんけん」引率補助② ・はばたき:月見だんご作り補助 ・3年総合「みんなのまち広沢～歴史編」校外学習引率補助	
10月	◆第3回学校運営協議会(10/18) ・授業参観 ・学校評価の視点から子供に付けたい力について ・学校支援の具体策について	・陸上教室:陸上部(TOMORUN)(10/3) ・アウトバーンプロジェクト(北高国際科様)(10/11)★ ・1年家庭教育講座(川上玲子先生)★ ・福祉講座バスボーツ:4年(ウイズ蛸塚様)★ ・技能マイスター講座:6年(県内の講座) ・プログラミング講座:5年(静岡大学様)★	・広沢小見守り隊の募集 →顔合わせ会	第2回(10/23)	
11月	□音楽会(11/7)	・発酵講座:3年国語科(むつみ製パン 渡辺純子様)★ ・SDGs講座:5年(各企業様)★ ・新入生保護者:家庭教育講座(橋本憲幸様)(11/30)★	・大掃除ボランティアの募集	・1年生生活科 木の葉でおもちづくり補助	第3回(11/20)
12月	□風っ子大会(12/6・7)	・ラグビー教室:3年(静岡ブルーレヴズ様)(12/13・14) ・福祉講座:4年(ウイズ蛸塚様)★			
1月			・学校支援CD打合せ	・1年昔の遊び補助	
2月	□参観会③(2/7) ◆第4回学校運営協議会(2/19) ・学校関係者評価について ・来年度の学校運営の基本方針について ・学校運営協議会の自己評価	・お茶の入れ方教室:はばたき(マルイ製茶)			
3月					

(様式1)

令和 5 年 5 月 1 2 日

浜松市立広沢小学校
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会
代表 平野 圭吾 様

浜松市立広沢小学校運営協議会
会長

夢育やらまいか事業に対する意見書 (案)

令和5年5月12日に開催した学校運営協議会において、下記の意見を議決しましたので報告します。

記

1 学校運営の基本方針を具現化するための意見

豊かな心を育むためには、本物に触れる学習が大切である。

- 地域の住まわれている方を講師に招き、学ぶ。
- 地域の施設や大学を活用する。
- 体験活動を充実させる。